

# 「新しい産業と都市・地域の 成長に向けた「場」づくり」

白鷗大学経営学部教授

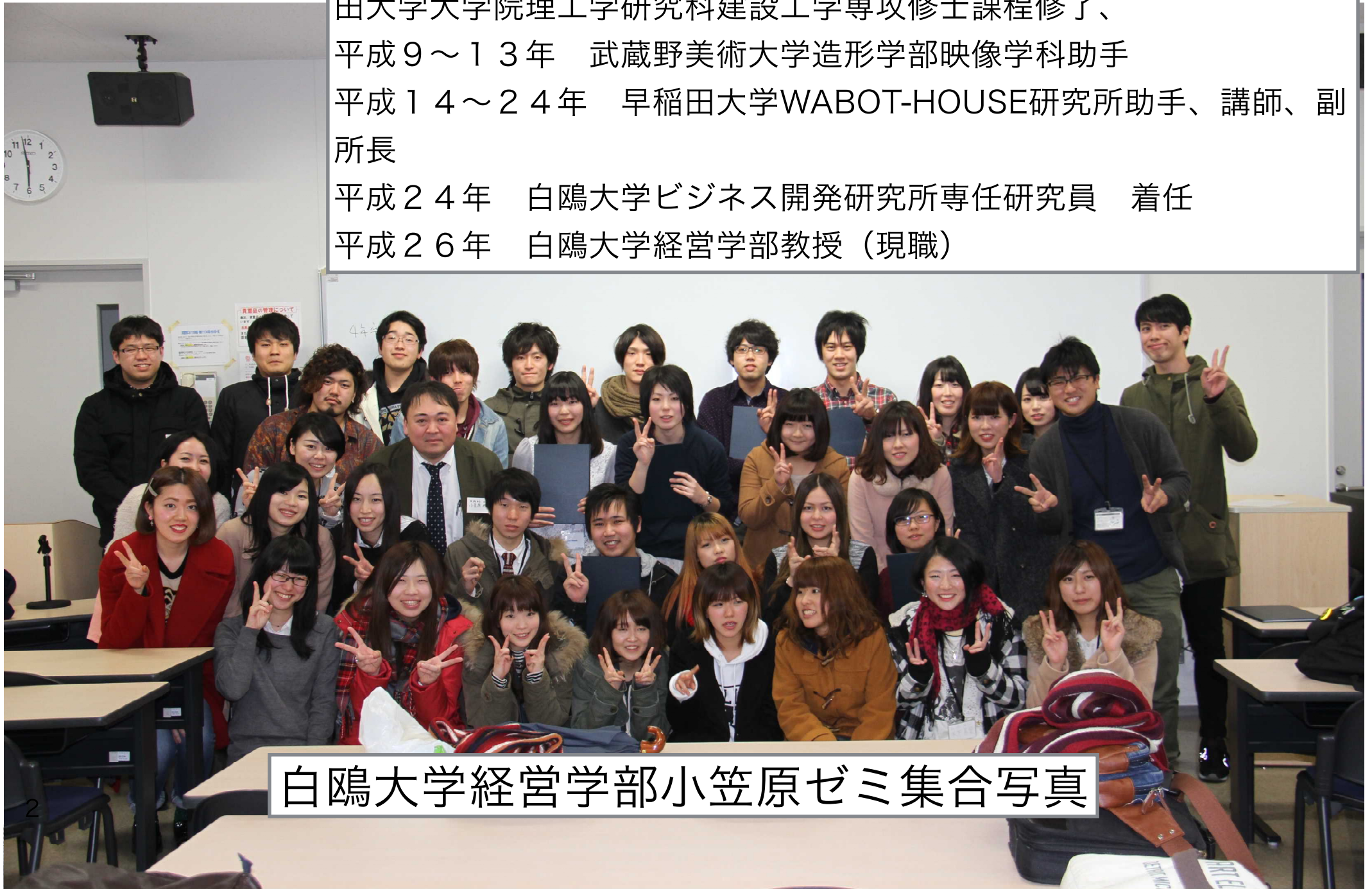
小笠原 伸

[assamtea@fc.hakuoh.ac.jp](mailto:assamtea@fc.hakuoh.ac.jp)

<https://www.facebook.com/assamtea>

”情場”研究会（2014.10.30、白鷗大学小笠原伸）

北海道札幌南高校卒業、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業、早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻修士課程修了、  
平成9～13年 武蔵野美術大学造形学部映像学科助手  
平成14～24年 早稲田大学WABOT-HOUSE研究所助手、講師、副所長  
平成24年 白鷗大学ビジネス開発研究所専任研究員 着任  
平成26年 白鷗大学経営学部教授（現職）



白鷗大学経営学部小笠原ゼミ集合写真

# 白鷗大学について

- ・ 栃木県小山市に所在
- ・ 1915年創立、来年学校法人100周年
- ・ 経営学部、法学部、教育学部の3学部体制
- ・ 学生約5000人
- ・ 短大設置から今年で40年



# 小笠原の仕事と関心

- ・ 大学での担当科目：NPO論、ベンチャービジネス論、都市論、メディア制作演習（地域メディア）・・・**街を歩く、新しいものを社会に生み出すことに関心**
- ・ 元来のハイブリッド、「まちづくり」「産業振興」「ソーシャルデザイン」全般を手がける
- ・ 地元「インキュベート施設」支援、小山駅前活性化事業
- ・ 若者の仕事、ベンチャー支援・・・**「場づくり」**

# 岐阜県のロボット産業振興プログラムに 岐阜に10年間駐在し携わる



# 日本建築学会建築文化週間 「東京ウォッチング」企画担当



(2012年10月29日、渋谷駅)



(2013年10月21日、中野区)

# 大学・自治体でのワークショップ



# 地域の魅力を

## 「発見、評価、活用」する試み



先入観、思い込みではなく資源を適切に見つめる

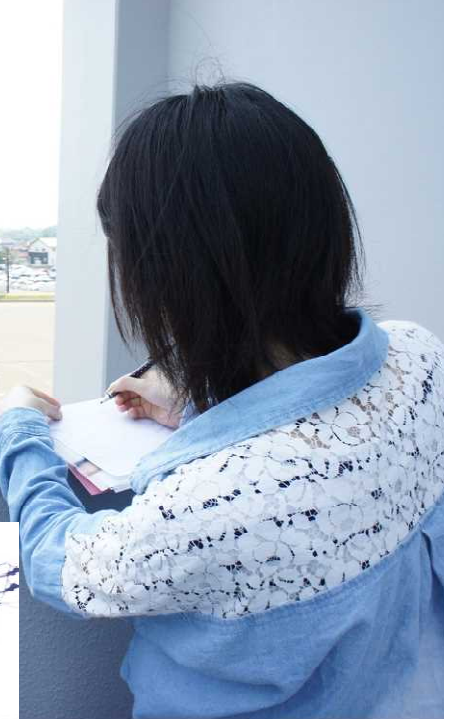
「シンボル」の重要さと、それ以外の資源を組み合わせる工夫



# 地域の資源の

## 「発見」の後に来るもの

- 都市文化や資源を外来者がどう楽しむか
- 自分たちの楽しみを二次的三次的に楽しめる構造を構築する必要がある
- 多様な価値観での精査と「評価」
- 都市戦略の観点からの街歩きを目指す



10 白鷗大学地域メディア演習「サウンドスケープ」

Hakuoh University



# 都市の成長という課題

# 地域は多様な知恵を 集めているか

- ・ 10年前の種がいま芽を出す
- ・ 上から知恵が、予算が、人材が降ってくると思っている人があまりに多すぎやしないか
- ・ 若者を、外部の知恵を、能力を排除する姿勢すらある
- ・ これからの全国の地域社会の苦労が目に見える

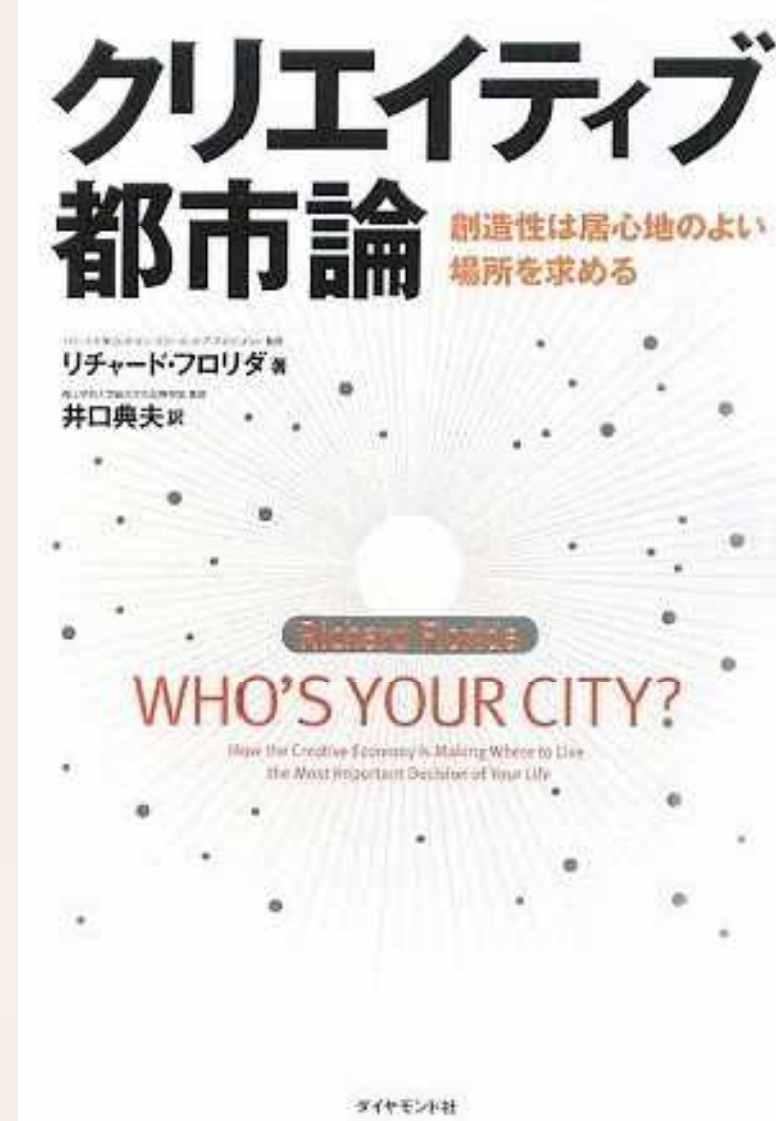
# 地域性、気風が豊かさを生む

- ・ 「新しいものはどこに生まれるのか？」
- ・ ないものはつくるか呼びこむかしか手はない
- ・ 人を呼びこむ・・・場所・まちの魅力と仕事
- ・ 地方都市のスタンダードが通用しなくなる
- ・ 変えるものが多いがその地域は大丈夫か？

# 都市経済学者：

## リチャード・フロリダの理論

- ・ トロント大学経営学大学院教授
- ・ 経済と文化競争力に基づいた都市比較を専門とし、「クリエイティブ人材」の研究で世界的に知られる都市学者
- ・ 著書「クリエイティブ資本論」「クリエイティブ都市論」などが世界的に反響を呼ぶ





# 社会のつながりが変わる

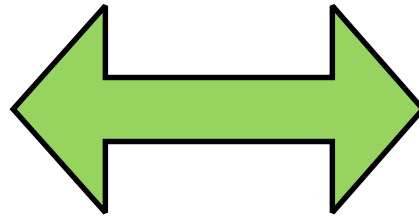
- ・ かつて社会を支えていた強いつながりが、ゆるやかなものに変化
- ・ 教会、組織、近隣、家族・・・自らがアイデンティティとクリエイティビティを創造する必要がある



# 組織の時代

# クリエイティブ クラスの時代

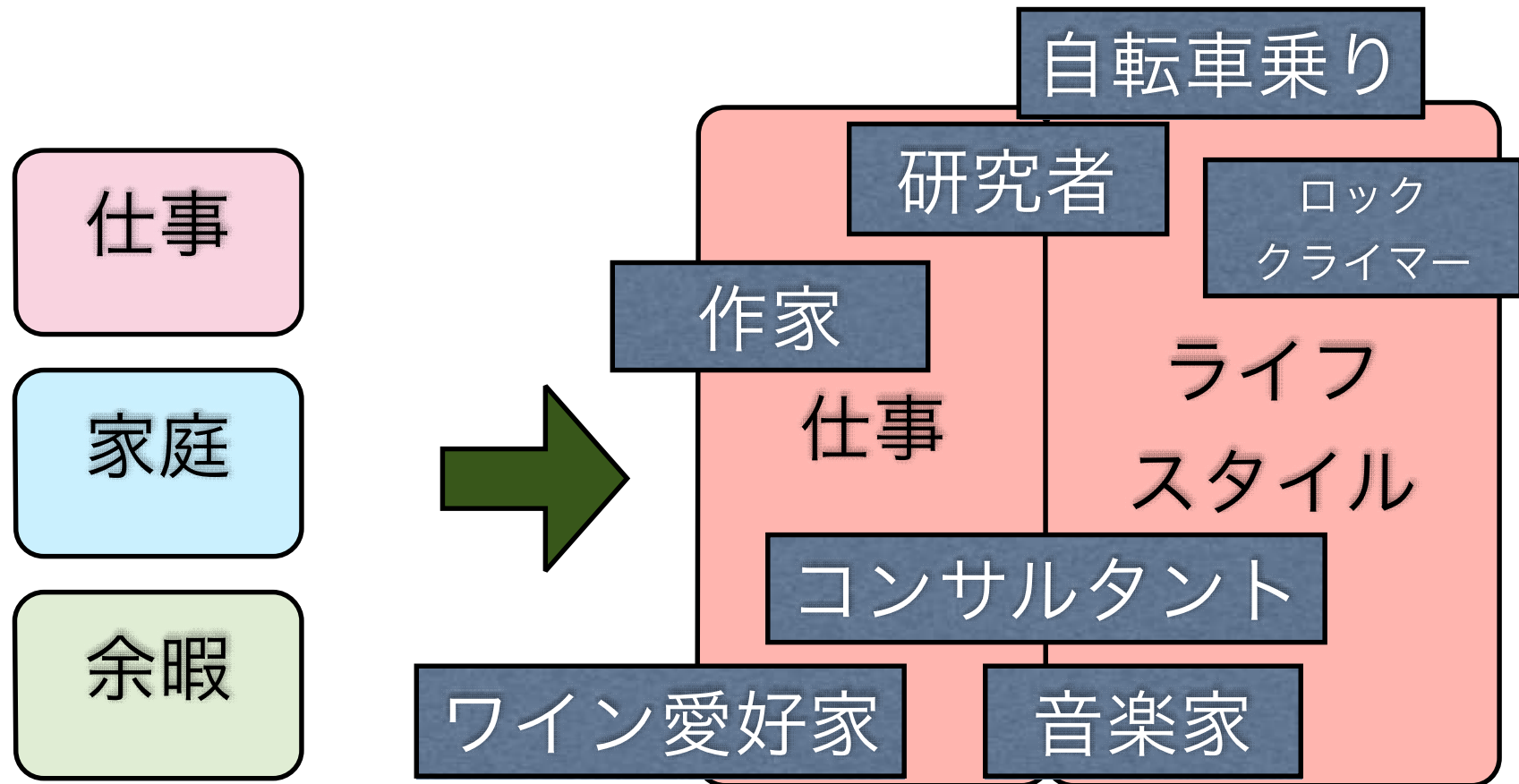
同質性  
順応性  
適応性



個性  
自己表現  
差異に対する  
開放的態度

他の二つの階層の  
二倍近くの年収を稼いでいる！

# 多様なライフスタイル



旧来の区分

現在

# クリエイティブな コミュニティ創造

- ・ 自分が選んだ仕事を追求し、都市の文化装置を通じて  
多彩なライフスタイルが楽しめる・・・場を選ぶ！
- ・ クリエイティブな人間というアイデンティティを反映  
し強化できる場所を求める
- ・ 半匿名で生活できる一時的でゆるやかな結びつき・・・  
押し付けられるものではない
- ・ グローバルな変化、社会に多大な影響

# 鍵は「多様性」

- アメリカでは「ゲイ」と「ボヘミアン」指数がクリエイティブクラスの集積の高い指標として用いられる
- ハイテク技術が集中する地域と、上記指数の高い地域のリストの相似
- 多様性ある地域社会の成長は明らか

# 都市におけるカフェの流行

The Only One



お客様にとっての”The Only One”として愛されるために、  
私たちは一杯のコーヒーを通じて、  
地域のお客様一人ひとりと丁寧に向き合います。

「人々の心を豊かで活力あるものにするために—ひとりのお客様、一杯のコーヒー、そしてひとつのコミュニティから—  
それが私たち、スターバックスのミッションです。

# 「コワーキングスペース」

- 近頃盛んに報道されるワード
- 東京を中心とした大都市に急激に増加
- 起業家、ノマドワーカーなどが集結
- 一見カフェのような店内、そこが仕事場

# コワーキングスペースの強み

- 多様な入居者がいるので、新しいプロジェクトがすぐに始められる
- Webデザイナー、ネットビジネス企画起業家、会計士・・・組織ではない、新しい場を求める人々による仕事
- そこでは自分が何を提供できるか？



## カフェの風景 @岐阜市1



カフェの風景@岐阜市その2



# 新しいつながり、 「サードプレイス」

- ・ カフェ、コワーキングスペースの隆盛・・・「家」  
「仕事場・学校」以外の都市の居場所の重要さ
- ・ 異なる目的、異業種の人々が同じ空間で過ごす
- ・ 手を挙げる、意志表示するとあっという間に「チーム」が生まれる、自分が何かを始める
- ・ 都市生活の豊かさと、多様で知的な交流の快樂

# 地域間競争

- ・ 日本全てが成長や現状を維持することが難しい
- ・ どう他地域との競争に生き残るのか
- ・ その意識が地域内で共有されているか
- ・ 地域の危機感が伝わってこない

# 地域で足りないもの

- ・ 交流の場づくり・・・自由な発言空間としてのコミュニティ
- ・ 地域における情報発信の能力とその実行
- ・ ダイバーシティ（多様性：若者、女性、外国人）
- ・ 楽しく面白く新しいことが出来る環境、人材
- ・ ・ ・ 地方都市としての生き残りのインフラ

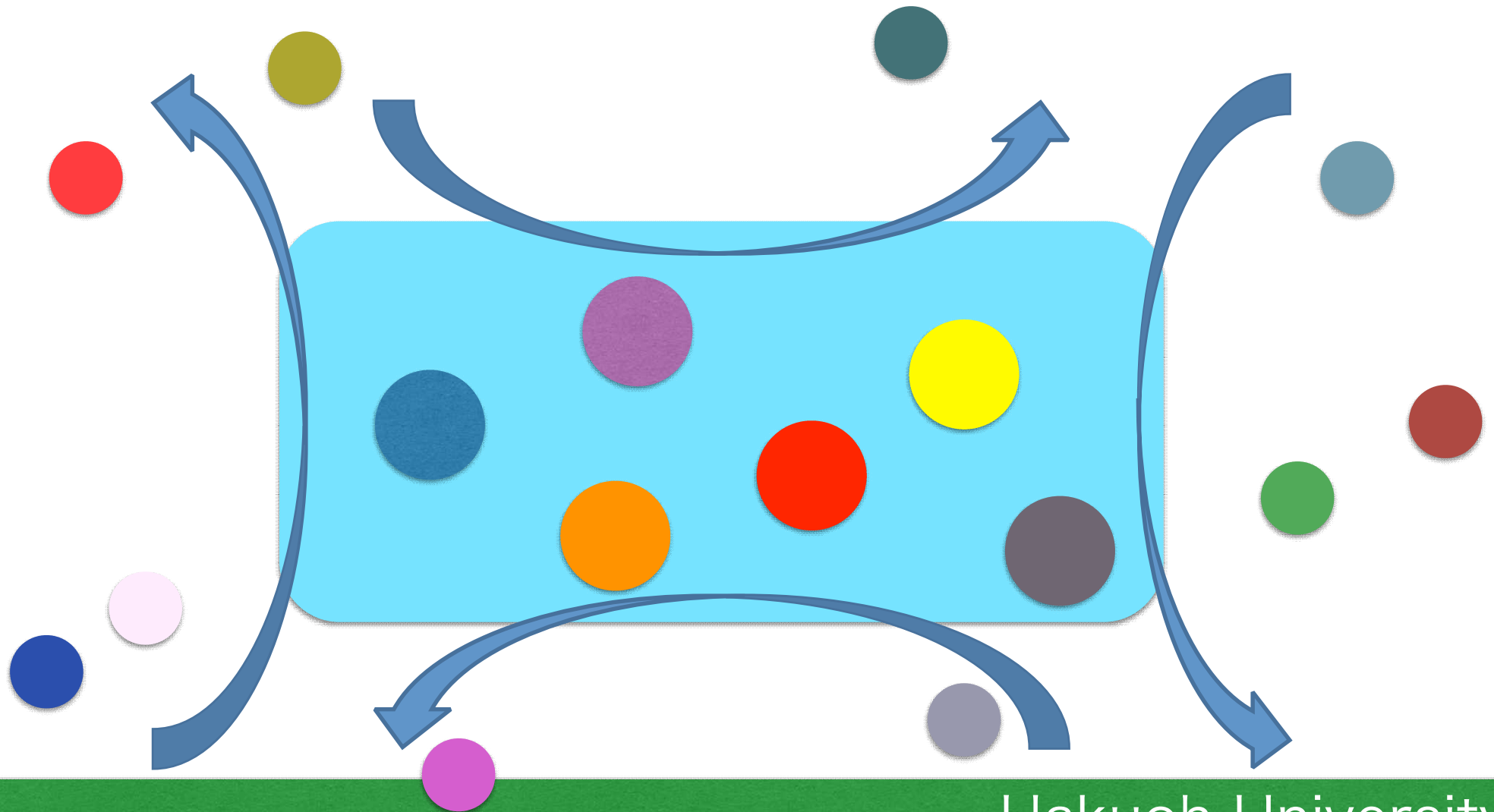
# 地域活性化、 地域の新産業の種を蒔く

- ・ 産業構造の変化に追いつく・・・食えない町に陥らぬような事前の準備
- ・ 重厚長大産業からの展開、多様性の確保
- ・ 「自分と違う人たちがそれを作る」覚悟
- ・ 役所では担いきれないタスク多数、担い手は市民

# 地域の存続のために

- ・ 競争は理解しつつ、どう自分たちの系譜を残すか
- ・ かなり冷徹な、割り切った判断も必要
- ・ 「今の場所で今のまま」という条件を外せば可能性は広がるがそれが出来るかどうか
- ・ **言い換えると「今の場所で今のまま」は無理**

# 多様性ある、人々が自由に 交流する場作りを目指す





# 「場づくり」の重要性

- ・ 人と、知恵が、可能性が出会う場がこの日本でまだ  
生み出しきれていない・・・ 「面白く場をつくる」
- ・ 場をつくる人々が地域を守り新産業を生み出す
- ・ ハードを支えるインフラに加え、都市機能を活用した  
「ソフトウェアとしての人と人をつなぐインフラ」を支援する必要

# これまでに場作りの努力を 重ねてきた地域が前進できる

- ・ 予算が来るから「場づくり」を行うという地域は今後苦  
勞する
- ・ これまでに 「新しいつながり」や「場づくり」の意識の  
ある、試行錯誤を行っている地域が伸びてゆく
- ・ 自ら変化して進んで行ける市民の存在
- ・ Facebook、Twitter・・・情報技術の市民による活用
- ・ 自ら動く、新しいことに取り組める地域社会の創出